

アクゾノールベル

アクゾノールベルは、海外で開発し実績を積み上げている輸入品と国産品の両輪で、化粧品原料を供給している。国産品では被膜形成剤「ヨドゾール」シリーズが戦略商品の一つとして主力用途のマスカラを中心に強いポジションを占めている。輸入品ではグロバール

剤や感触向上剤も日本市場に浸透しつつあることから、提案活動を強化している。

南米を中心に好評なのが粘性調整剤「BALANCER RCFg」(商品名)。耐塩性の高さが特徴の一つ。これによりイオン性皮膜形成剤を透明増粘できるなど、従来は相溶が困難であった原料を増粘させることができる。水ベースでとりとした粘度が出せることから、海外では水性ポマー

ドなどへの検討が進んでいるという。また、べたつきが非常に少ないため、スキンケア分野への需要開拓も進めている。

一方、エアゾールスプレー用の被膜形成剤では両性アクリル樹脂「AMPHOMER」(アンフォーマー)EDGE(エッジ)(同)の拡販に力を注ぐ。同製品は液化石油ガス(LPG)への溶解性を従来品からさらに高めた。これにより髪を硬く上げることが可能になっている。

アクゾノールベルは、グローバルメーカーとしてのネ

粘性調整剤の用途開拓推進

ットワークを生かし、各国のニーズやトレンドの把握に努めており、海外に進出する日系メーカーを軸とした開発技術サポートも行っている。海外営業拠点を中心に商社とも連携しながら、充実した顧客支援体制を構築している。